【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第１区分
【発行日】令和4年5月30日(2022.5.30)

【公開番号】特開2021-62316(P2021-62316A)
【公開日】令和3年4月22日(2021.4.22)
【年通号数】公開・登録公報2021-019
【出願番号】特願2019-186629(P2019-186629)
【国際特許分類】
Ｂ０１Ｆ 23/10(2022.01)
Ｂ０１Ｆ 25/10(2022.01)
【ＦＩ】
Ｂ０１Ｆ　3/02　　ＺＡＢ
Ｂ０１Ｆ　5/00　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】令和4年5月20日(2022.5.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３２】
図１に示すバッファタンク５は、円筒形状を有する本体５ａと、本体５ａの上部開口を塞ぐ上蓋５ｂと、本体５ａの下部開口を塞ぐ下蓋５ｃとから構成される。本体５ａは、バッファタンク５の円筒形状部であり、上蓋５ｂは上に凸のドーム形状を有し、下蓋５ｃは下に凸のドーム形状を有する。一実施形態では、上蓋５ｂおよび下蓋５ｃは平板形状であってもよい。本実施形態では、上蓋５ｂおよび下蓋５ｃは溶接などで本体５ａの上端および下端に固定されている。一実施形態では、上蓋５ｂおよび下蓋５ｃを、本体５ａと一体に形成してもよい。出口ライン７は、バッファタンク５の下部から延びる。本実施形態では、出口ライン７は、バッファタンク５の最下端部、すなわち、下蓋５ｃの中央部から延びている。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３３】
水素排出ライン１５は、バッファタンク５の上部からバイパスライン１０まで延びる。本実施形態では、水素排出ライン１５は、バッファタンク５の最上端部、すなわち、上蓋５ｂの中央部からバイパスライン１０に設けられた連結点Ｐ５まで延びている。連結点Ｐ５は、バイパスライン１０でバイパスバルブ１８の下流側に設けられる。水素排出ライン１５には、第２出口バルブ１６が配置されている。一実施形態では、水素排出ライン１５は、出口ライン７で第１出口バルブ１２の下流側に連結されてもよい。